

～調査回答にあたっての注意点～回答前に、ご確認をお願いします。

本調査は、第6次沖縄県観光振興基本計画における、成果指標(KPI)の取得を目的とし実施する調査です。
 本調査では、**貴社における「令和6年度(2024年4月1日～2025年3月31日)」の状況**についてお伺いします。
 現時点(令和7年5月)での状況ではなく、**令和6年度の状況に基づき、ご回答をお願いいたします。**

貴社に関する情報をご記入ください。

貴社名	
-----	--

連絡担当者様に関する情報をご記入ください。

※本調査票のご記入内容について、調査事務局よりお問い合わせをさせていただくことがございます。

本調査回答の窓口となるご担当者様の情報について、ご記入をお願いいたします。

所属・職・氏名	
電話番号	
FAX	
E-mail	

貴社(親会社を含む、グループ全体)^{※1}における令和6年度に貴社で販売された募集型企画旅行商品(販売期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日)のうち、沖縄を着地とする旅行商品についてお伺いします。

問1 令和6年度に販売された、沖縄を着地とする募集型企画旅行商品の数はいくつですか。

令和6年度に販売された、沖縄を着地とする募集型企画旅行商品数				件
内訳	沖縄本島を着地 ()件	八重山エリアを着地 ()件	宮古エリアを着地 ()件	久米島を着地 ()件

問2 問1で回答された商品のうち、カーボンオフセット^{※2}を導入している旅行商品の数はいくつですか。

【令和6年度】カーボンオフセット ^{※3} を導入している旅行商品数				件
内訳	沖縄本島を着地 ()件	八重山エリアを着地 ()件	宮古エリアを着地 ()件	久米島を着地 ()件

※1 貴社(親会社を含む、グループ全体) : 令和7年5月現在、調査票をご送付させていただいております貴社の親会社、また親会社の子会社、関連会社を含むグループ全体を指しています。

※2 カーボンオフセット : 自身の温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部又は一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット(埋め合わせ)すること。

回答へのご協力、ありがとうございました。

返信用封筒(切手不要)に封入し **2025年7月18日(金)まで**にご投函ください。

～調査回答にあたっての注意点～回答前に、ご確認をお願いします。

本調査は、第6次沖縄県観光振興基本計画における、成果指標(KPI)の取得を目的とし実施する調査です。

本調査では、貴施設における「令和6年度(2024年4月1日～2025年3月31日)」の状況についてお伺いします。現時点(令和7年5月)での状況ではなく、令和6年度のそれぞれの時点での状況に基づき、ご回答をお願いいたします。

貴施設に関する情報をご記入ください。

貴施設名	
(運営法人名)	

連絡担当者様に関する情報をご記入ください。

※本調査票のご記入内容について、調査事務局よりお問い合わせをさせていただくことがございます。

本調査回答の窓口となるご担当者様の情報について、ご記入をお願いいたします。

所属・職・氏名	
電話番号	
FAX	
E-mail	

貴施設内での体験型サービス等の実施状況についてお伺いします。

問1 令和6年度中、貴施設内で、入場者・施設利用者を対象とした体験型サービス等は実施されていきましたか。

(あてはまるもの1つに○)

1. 実施していた	2. 実施していなかった
-----------	--------------

「1. 実施していた」と回答した施設

実施されていた主なサービスを記入の上、障がい者の体験受付状況について、お答えください。

	実施していた主な体験型サービス名	障がい者の体験受付状況(あてはまるもの1つに○)
令和6年度		(障がい者の体験を) 受け付けていた ・ 受け付けていなかった
		(障がい者の体験を) 受け付けていた ・ 受け付けていなかった
		(障がい者の体験を) 受け付けていた ・ 受け付けていなかった
		(障がい者の体験を) 受け付けていた ・ 受け付けていなかった

問2 令和6年度中、貴施設内で、VR・AR等※1を利用したコンテンツ・アトラクション等を提供されていきましたか。(あてはまるもの1つに○)

※1 VR(仮想現実)、AR(拡張現実)のほか、AI、自動運転、デジタルスタンプラリーなどのDX(Digital Transformation)技術を含む。

1. 提供していた	2. 提供していなかった
-----------	--------------

「1. 提供していた」と回答した施設

提供されていた主なコンテンツ・アトラクション名と概要について、お答えください。

	コンテンツ・アトラクション名	コンテンツ・アトラクション概要 ※利用した技術がわかるよう記載願います。
令和6年度		

持続可能な観光推進に向けた取組についてお伺いします。

問3 **令和6年度末まで**に、貴施設において導入された再生可能エネルギー設備設置等の取組を選択ください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------------------------|---------------|--------------|
| 1. 太陽光発電設備設置 | 2. 風力発電設備設置 | 3. 太陽熱利用設備設置 |
| 4. バイオマス熱利用設備設置 | 5. 地中熱利用設備設置 | 6. 燃料電池設置 |
| 7. 小水力発電設備設置 | 8. その他設備設置() | |
| 9. 電力販売会社との再生可能エネルギー由来電力購入プランの契約 | | |
| 10. 再生可能エネルギー設備設置等の取組は実施していなかった | | |

(問3「10. 再生可能エネルギー設備設置等の取組は実施していなかった」と回答した施設)

問4 再生可能エネルギー活用への関心について、あてはまるものを選択ください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 1. 関心はあるが、費用的な問題から活用に至っていない | 2. 関心はあるが、導入方法等が分からず活用に至っていない |
| 3. 特に関心がない | 4. その他() |

問5 **令和6年度末まで**に、貴施設においてカーボンオフセット認証や、カーボンニュートラル認証を取得されていましたか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. カーボンオフセット認証を取得している | 2. カーボンニュートラル認証を取得している |
| 3. 上記2つの認証を取得している | 4. いずれの認証も取得していない |

DX推進に向けた取組についてお伺いします。

問6 **令和6年度末まで**に、貴施設において導入されたDX(デジタルトランスフォーメーション)関連の取組を選択ください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. オンラインチケット予約・販売サービス(アプリ等による予約システムを含む) |
| 2. デジタルサイネージ(館内案内、多言語対応案内、イベント情報表示、広告表示用等) |
| 3. デジタルガイド(アプリ等によるパンフレットや混雑情報提供、AR・VRを活用したガイド等) |
| 4. デジタルアンケート(オンラインアンケートの実施及び集計・評価システム構築) |
| 5. コンタクトレス決済(タッチ決済、電子マネー、コード決済等) |
| 6. その他() |
| 7. 導入していない。 |
| 8. 令和6年度末時点で導入していないが、令和7年度以降に導入予定()※ |
- ※カッコ内に導入予定の番号(本設問内1~5)又は導入内容を記入

回答へのご協力、ありがとうございました。

返信用封筒(切手不要)に封入し **2025年7月18日(金)まで**にご投函ください。

～調査回答にあたっての注意点～回答前に、ご確認をお願いします。

本調査は、第6次沖縄県観光振興基本計画における、成果指標(KPI)の取得を目的とし実施する調査です。

本調査では、**貴施設における「令和6年度(2024年4月1日～2025年3月31日)」の状況**についてお伺いします。**現時点(令和7年5月)での状況ではなく、令和6年度のそれぞれの時点での状況に基づき、ご回答をお願いいたします。**

宿泊施設名をご記入ください。

施設名	
-----	--

(連絡担当者様に関する情報)

※本調査票のご記入内容について、調査事務局よりお問い合わせをさせていただくことがございます。

本調査回答の窓口となるご担当者様の情報について、ご記入をお願いいたします。

所属企業名・部署・職・氏名	
電話番号	
FAX	
E-mail	

宿泊施設内で提供される飲食サービス(料飲関連)についてお伺いします。

問1 **令和6年度**、館内で、レストラン・バーなど、飲食を提供する施設はありましたか。(あてはまるもの1つに○)

1. あった	2. なかった
--------	---------

(「1. あった」と回答した施設)

問 1-1 提供している食事では、以下の点に配慮した食事の提供を行っていましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. ハラール	2. ベジタリアン	3. ヴィーガン
4. アレルギー	5. その他()	6. 特に提供していなかった

問 1-2 提供している食事では、県内で生産・製造された食料品を利用していましたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 必ず利用していた	(食事を提供している日数すべてで利用している)
2. ほとんどの場合、利用していた	(食事を提供している日数のうち、約8割の日数で利用している)
3. 利用する場合もあった	(食事を提供している日数のうち、約5割の日数で利用している)
4. まれに利用した	(食事を提供している日数のうち、約2割の日数で利用している)
5. 利用していなかった	(食事を提供している日数のうち、利用している日数がない)

問1-3 提供している食事の食品ロスを軽減するための取組を選択してください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 館内では食品ロスが発生しない(弁当の提供等) | 2. 仕入・調理の工夫・適正化 |
| 3. 提供の工夫(小盛メニュー、要望に応じた量の調整等) | 4. 「食べきり」の推奨 |
| 5. 「持ち帰り」の推進 | 6. 食品残渣の資源化(飼料、堆肥化) |
| 7. その他() | 8. 特に取り組んでいない |

問2 館内の飲食を提供する施設で、宴会・パーティー等の開催は可能でしたか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 可能であった | 2. 可能でなかった |
|-----------|------------|

(「1.可能であった」と回答した施設)

問2-1 開催される宴会・パーティー等で、「3010運動」※1を推奨していましたか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. 推奨していた | 2. 推奨していなかった |
|-----------|--------------|

※1 「3010運動」とは

3010運動は、宴会時の食べ残しを減らすためのキャンペーンとして、環境省が推進する取り組みです。

宴会時に、以下の呼びかけを行うことで、食品ロスの削減を図っています。

<乾杯後30分間>は席を立たずに料理を楽しみましょう / <お開き10分前>になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう

宿泊施設内で提供されるその他のサービスについてお伺いします。

問3 **令和6年度**、施設利用者に対し提供したウェルネスツーリズム関連のサービス・体験コンテンツを選択ください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|
| 1. エステ・スパ | 2. フィットネスプログラム | 3. マリンレジャープログラム |
| 4. エコツーリズムプログラム | 5. その他() | |
| 6. 特に提供していなかった | | |

DX推進に向けた取組についてお伺いします。

問4 **令和6年度末まで**に、貴施設において導入されたDX(デジタルトランスフォーメーション)関連の取組を選択ください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. オンライン予約・決済サービス(宿泊予約サイトや地域観光サイトとの連携による導入を含む。) |
| 2. デジタルサイネージ(館内案内、各種情報提供、多言語対応案内、広告表示用等) |
| 3. スマートチェックイン(セルフチェックイン端末、チェックインアプリ等の導入) |
| 4. レベニューマネジメントサービス(宿泊料金の最適化、需要予測、販売戦略の策定等) |
| 5. 顧客情報管理システム(顧客データの一元管理、顧客満足度向上のための分析等) |
| 6. コンタクトレス決済(タッチ決済、電子マネー、コード決済等) |
| 7. その他() |
| 8. 導入していない。 |
| 9. 令和6年度末時点で導入していないが、令和7年度以降に導入予定()※ |
- ※カッコ内に導入予定の番号(本設問内1~6)又は導入内容を記入

持続可能な観光推進に向けた取組についてお伺いします。

問5 **令和6年度末まで**に、貴施設において導入された再生可能エネルギー設備設置等の取組を選択ください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------------------------|---------------|--------------|
| 1. 太陽光発電設備設置 | 2. 風力発電設備設置 | 3. 太陽熱利用設備設置 |
| 4. バイオマス熱利用設備設置 | 5. 地中熱利用設備設置 | 6. 燃料電池設置 |
| 7. 小水力発電設備設置 | 8. その他設備設置() | |
| 9. 電力販売会社との再生可能エネルギー由来電力購入プランの契約 | | |
| 10. 再生可能エネルギー設備設置等の取組は実施していなかった | | |

(問5「10. 再生可能エネルギー設備設置等の取組は実施していなかった」と回答した施設)

問6 再生可能エネルギー活用への関心について、あてはまるものを選択ください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 1. 関心はあるが、費用的な問題から活用に至っていない | 2. 関心はあるが、導入方法等が分からず活用に至っていない |
| 3. 特に関心がない | 4. その他() |

問7 **令和6年度末まで**に、貴施設においてカーボンオフセット認証や、カーボンニュートラル認証を取得されていましたか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. カーボンオフセット認証を取得している | 2. カーボンニュートラル認証を取得している |
| 3. 上記2つの認証を取得している | 4. いずれの認証も取得していない |

問8 令和3年6月に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が制定されました。法令により、宿泊事業者についても、フォーク、スプーン、ストロー、ヘアブラシ、かみそり、歯ブラシ等の「特定プラスチック使用製品」使用の合理化に取り組むことが求められていることを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っている | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問9 貴施設では、特定プラスチック使用製品の削減に関する目標を設定し、取組内容の公表を行っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 目標を設定し、公表を行っている | 2. 目標を設定したが、公表は行っていない |
| 3. 目標を設定していないが、公表を行っている | 4. 目標を設定しておらず、公表も行っていない |

問10 **令和6年度末まで**の、アメニティグッズ削減の取組状況を選択ください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| 1. すべてのアメニティグッズの廃止 | 2. 利用希望者のみへの配付(ルームでのアメニティグッズ廃止) |
| 3. 連泊宿泊者に対する追加配付の廃止 | 4. アメニティグッズの有償化又は辞退者へのポイント付与 |
| 5. 取組を行っていない | 6. その他() |

回答へのご協力、ありがとうございました。

返信用封筒(切手不要)に封入し **2025年7月18日(金)まで**にご投函ください。

～調査回答にあたっての注意点～回答前に、ご確認をお願いします。

本調査は、第6次沖縄県観光振興基本計画における、成果指標(KPI)の取得を目的とし実施する調査です。

本調査では、**貴施設における「令和6年度(2024年4月1日～2025年3月31日)」の状況**についてお伺いします。(一部設問では、異なる点がありますので、ご注意ください。) **現時点(令和7年5月)での状況ではなく、令和6年度時点での状況に基づき、ご回答をお願いいたします。**

(連絡担当者様に関する情報)

※本調査票のご記入内容について、調査事務局よりお問い合わせをさせていただく場合がございます。

本調査回答の窓口となるご担当者様の情報について、ご記入をお願いいたします。

所属企業名・部署・職・氏名	
電話番号	
FAX	
E-mail	

貴宿泊施設の概要についてお伺いします。

問1 宿泊施設名と提供ルーム数をご記入ください。**【令和6年度時点】**

施設名		
提供 ル ー ム 数	客室㎡	室
	9㎡以上～15㎡未満	(室)
	16㎡以上～29㎡未満	(室)
	30㎡以上～39㎡未満	(室)
	40㎡以上～50㎡未満	(室)
	50㎡以上～	(室)
	(合計)	(室)

問2 宿泊施設の運営形態についてお伺いします。運営形態は、以下のいずれにあてはまりますか。(あてはまるもの1つに○) **【令和7年5月現在】**

1. 所有直営方式	(土地、建物とも自社が所有し、直接経営する方式)
2. リース方式	(土地や建物を他の所有者から賃貸し、ホテル運営会社が直接経営する方式)
3. 管理運営委託方式(MC)	(ホテルの所有者、経営会社が運営のすべてをホテル運営会社に委託する方式や、ホテルの経営会社を所有者とホテル運営会社が共同出資で設立し、ホテル運営会社がホテルを借り、運営する方式等)
4. フランチャイズ方式(FC)	(ホテル経営会社が海外・国内の大手有名ホテルのホテルチェーンに加盟する方式)
5. その他 ()	

問3 運営にかかわる事業者情報をご記入ください。**【令和7年5月現在】**

	事業者名	所在都道府県（海外の場合は国名）
所有事業者 (ホテルの土地・建物を所有する事業者)		
経営事業者 (ホテルの経営方針を定める事業者)		
運営事業者 (ホテルの実務を行う事業者)		

貴宿泊施設における、館内サービスの運営状況についてお伺いします。

問4 宿泊施設での以下のサービス提供にあたって、業務を外部事業者に委託していましたか。

【令和6年度時点】

↓(委託状況「あり」と回答した場合

対象となるサービス	サービス提供有無	委託状況		スタッフ数 (当該施設勤務に限る)
館内清掃	あり・なし	あり・なし	→	(人)
料飲関連	あり・なし	あり・なし	→	(人)
館内体験プログラム	あり・なし	あり・なし	→	(人)
ビーチ・プール管理	あり・なし	あり・なし	→	(人)
エステ・スパ	あり・なし	あり・なし	→	(人)
ブライダル関連	あり・なし	あり・なし	→	(人)

貴宿泊施設での雇用数及び賃金についてお伺いします。

(問5～7は、「所有事業者」、「経営事業者」、「運営事業者」すべてを対象とした設問となります。)

※ただし、回答を見送りたい事業者がある場合、問5の右欄(グレー欄)に「〇」をご記入ください。

問5 **令和6年4月1日時点**での、従業員数^{※1}(当該宿泊施設勤務に限る)について、ご記入ください。対象となる従業員がいない場合は、0を記入ください。

令和6年 4月1日時点	正社員・正規職員 ^{※2}	正社員・ 正規職員以外 ^{※3}	(※)回答見送りの場合は、 「〇」を追記ください。
所有事業者	(人)	(人)	
経営事業者	(人)	(人)	
運営事業者	(人)	(人)	
全事業者 合計	(人)	(人)	

問6 平均年収^{※4}について、ご記入ください。なお、該当する従業員がいない場合は、記入欄に「—」を記入ください。**【令和6年】**

※問5で、回答見送りとした事業者がある場合、そちらに所属する従業員は含めず、記入ください。

令和6年(令和6年1月～令和6年12月)								
20代の従業員(正社員・正規職員のみ)	(千万)	(百万)	(十万)	(万)	(千)	(百)	(十)	(円)
役職者 ^{※5} (部長級・課長級・係長級すべて)	(千万)	(百万)	(十万)	(万)	(千)	(百)	(十)	(円)
全従業員(正社員・正規職員のみ)	(千万)	(百万)	(十万)	(万)	(千)	(百)	(十)	(円)

問7 給与区分を時給で雇用しているアルバイト・パートの平均時給を記入ください。**【令和6年】**

アルバイト・パート 平均時給	(千)	(百)	(十)	(円)
----------------	-----	-----	-----	-----

※1 従業員とは

「期間を定めずに雇われている労働者」または「1か月以上の期間を定めて雇われている労働者」をいいます。本調査においては、令和6年4月1日時点で、回答をいただいている宿泊施設に勤務している者、また回答をいただいている宿泊施設の運営・管理を主な業務としている者(勤務地が当該宿泊施設でない場合も可)を対象としています。なお、次の者は、従業員の数には含めないでください。

事業主、役員(取締役、理事等)、家族従業者、海外勤務者、出向・派遣されてきた労働者(直接の雇用関係がない者)、完全歩合給の者

※2 正社員・正規職員とは

事業所において、身分や処遇が正社員・正規職員として扱われている者をいいます。

※3 正社員・正規職員以外とは

事業所において、「パート」「アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」である者をいいます。

※4 平均年収とは

1年間(1月1日～12月31日)に支給された以下の給与額の合計値を、対象となる従業員数(所有事業者、経営事業者、運営事業者3社の合計値)で割った額をさします。

(対象となる給与項目)

①きまって支給する現金給与額

：労働契約、労働協約あるいは事業所の就業規則などによってあらかじめ定められている支給条件、算定方法によって支給される給与をいい、超過労働給与額や歩合給、各種手当、休業手当など労働しなくても支給される給与を含めます。なお、超過労働給与額とは、超過実労働時間数に応じて支払われた給与額(時間外勤務手当、深夜勤務手当、休日出勤手当、宿日直手当、交替手当等の手当ても含む)をいいます。

②賞与、期末手当等特別給与額

：賞与、期末手当(いわゆるボーナス)等の特別に支払われた給与の合計をさします。そのほか、①一時的又は突発的理由により、あらかじめ定められた労働契約、就業規則等に基づかないで支給された給与(大入袋の支給等)、②労働協約又は就業規則などによりあらかじめ支給条件や算定方法を定めていても、算定期間が3か月を超えて支給されたもの(6か月分の通勤手当等)、③ベースアップの差額の追給分も含みます。

※5 役職者とは

本調査で示す役職者の定義は、以下となります。事業所で使われている役職の名称がここで用いている名称と異なっても、内容が同一、あるいは種類と程度がほぼ同一と思われる場合には、ここで用いている名称の役職として扱います。

- ①部長級 : いわゆる部(局)長で、経営管理活動を行う営業、人事、会計、生産、研究、分析等の事務的、技術的な組織を統制、調整、監督し、所轄部門を運営する業務に従事する者及びこれらと同程度の責任と重要度を持つ職務に従事する者
○(含まれる役職) 本社(店)、支社(店)、工場、営業所などの事業所における総務、人事、営業、製造、技術、検査等の各部(局)長
- ②課長級 : いわゆる課長で、経営管理活動を行う営業、人事、会計、生産、研究、分析等の事務的、技術的な組織を統制、調整、監督し、所轄部門を運営する業務に従事する者及びこれらと同程度の責任と重要度を持つ職務に従事する者
○(含まれる役職) 本社(店)、支社(店)、工場、営業所などの事業所における総務、人事、営業、製造、技術、検査等の各課長
- ③係長級 : いわゆる係長で、営業、会計、調査等の事務的な業務の企画、立案、実施や技術面の業務、企画、設計、工程の技術的管理、維持、指導又は研究等において係員を指揮、監督する仕事に従事する者及びこれらと同程度の責任と重要度を持つ職務に従事する者
○(含まれる役職) 本社(店)、支社(店)、工場、営業所などの事業所における総務、人事、営業、製造、技術、検査等の各係長

貴宿泊施設での新卒採用についてお伺いします。

(問8は、「所有事業者」、「経営事業者」、「運営事業者」すべてを対象とした設問となります。)

問8 令和4年度～令和6年度の3か年に、新卒者(新規学卒として正社員・正規職員として雇用した者)^{※6}の採用実績及び令和4年度就職者の、就職後3年間の離職状況をご記入ください。

※問5で、回答見送りとした事業者がある場合、そちらに所属する従業員は含めず、記入ください。

※採用実績がない年度は、採用人数に「0人」と記入ください。

採用年度	採用人数
令和4年度 (令和4年4月～令和5年3月)	(人)
令和5年度 (令和5年4月～令和6年3月)	(人)
令和6年度 (令和6年4月～令和7年3月)	(人)

→

離職者数		
1年目(R4/4～R5/3)	2年目(R5/4～R6/3)	3年目(R6/4～R7/3)
(人)	(人)	(人)

※6 新卒者とは : 新規学卒として、所有事業者、経営事業者、運営事業者の3社のいずれかで、正社員・正規職員として雇用した者のうち、回答をいただいている宿泊施設に勤務している者、また回答をいただいている宿泊施設の運営・管理を主な業務としている者(勤務地が当該宿泊施設でない場合も可)を対象としています。

貴宿泊施設での労働環境についてお伺いします。

(問9以降の設問は、「運営事業者」のみを対象とした設問となります。)

問9 就業規則を作成していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------------------------------|------------|
| 1. 正社員・正規職員及び正社員・正規職員以外の両方を対象に作成している | 3. 作成していない |
| 2. 正社員・正規職員のみを対象に作成している | |

問10 正社員の週休制は、どのような形態ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|---------------------|--------------------|----------|
| 1. 週休1日制 | 2. 週休1日半制 | 3. 週休2日制 |
| 4. 週休2日制より休日の実質が少ない | 5. 週休2日制より休日の実質が多い | |

問11 労働者を雇い入れる際に、労働条件を明示した文書(労働条件通知書や労働契約書等)を労働者に交付していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 正社員・正規職員及び正社員・正規職員以外のどちらにも交付している |
| 2. 正社員・正規職員にのみ交付している |
| 3. 正社員・正規職員以外にのみ交付している |
| 4. 交付していない |

問12 非正規社員の、正社員登用制度は導入されていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 導入しており、登用実績もある | 2. 導入しているが、登用実績はない |
| 3. 導入は検討しているが、導入に至っていない | 4. 導入していない |

問13 従業員の離職防止や定着促進を図るために、どのような制度の導入や、取り組みを実施していますか。また、そのうち、離職防止や定着促進に効果のあった制度や取り組みはありますか。正規社員(正社員・正規職員)、非正規社員(正社員・正規職員以外)それぞれの状況について、ご記入ください。

- (記入例) 取り組んでいて効果がある制度・取り組みの場合：◎
 取り組んでいるが、効果が不明である制度・取り組みの場合：○
 取り組んでいない場合：×

	正規社員	非正規社員
1. 昇給制度(定期昇給・考査昇給等)の導入		
2. 賃金のアップ(基本給(時給・月給)等のベースアップ)		
3. 時間外労働の削減(振替休の徹底、ノー残業デーの設定等)		
4. 年次有給休暇の取得推進(計画的付与制度、時間単位年休制度等)		
5. 柔軟な勤務形態の導入 ①短時間勤務		
6. 柔軟な勤務形態の導入 ②フレックスタイム制度		
7. 柔軟な勤務形態の導入 ③在宅勤務・テレワーク制度		
8. 柔軟な勤務形態の導入 ④時差出勤		
9. 職場環境の美化・安全性の確保		
10. 職場の人間関係が円滑になるような工夫(交流スペース設置、社内交流会等)		
11. 従業員の健康づくりの支援(健康、病気の予防措置等に関する支援等)		
12. 従業員のメンタルヘルスケア(ストレス状況の調査、相談窓口の設置等)		
13. 事業所におけるハラスメント対策の実施(方針の周知、相談窓口の設置等)		
14. 育児や家族の介護等を行う従業員への配慮		
15. 病気治療中の従業員への配慮		
16. 福利厚生の充実 ①住宅費用(社宅/住宅手当等)		
17. 福利厚生 of 充実 ②健康増進(人間ドック/一般検診等)		
18. 福利厚生 of 充実 ③自己啓発/余暇活動(技能講座・レジャー施設利用等)		
19. 人材育成に関する支援制度 ①研修制度の充実		
20. 人材育成に関する支援制度 ②資格取得への支援		
21. 人材育成に関する支援制度 ③キャリアパスの明確化		
22. 人材育成に関する支援制度 ④上司・先輩社員によるサポート		
23. 労働環境や労働条件等について、労使間で協議を行う場の設置		
24. その他()		

回答へのご協力、ありがとうございました。

返信用封筒(切手不要)に封入し 2025年7月18日(金)までにご投函ください。

～調査回答にあたっての注意点～回答前に、ご確認をお願いします。

本調査は、第6次沖縄県観光振興基本計画における、成果指標(KPI)の取得を目的とし実施する調査です。

本調査では、**貴施設における「令和6年度(2024年4月1日～2025年3月31日)」の状況**についてお伺いします。**現時点(令和7年5月)での状況ではなく、令和6年度のそれぞれの時点での状況に基づき、ご回答をお願いいたします。**なお、調査対象期間の指定がない場合は、現時点(令和7年5月時点)の状況にあわせ、ご回答ください。

貴校名	
-----	--

連絡担当者様に関する情報をご記入ください。

※本調査票のご記入内容について、調査事務局よりお問い合わせをさせていただくことがございます。

本調査回答の窓口となるご担当者様の情報について、ご記入をお願いいたします。

所属・職・氏名	
電話番号	
FAX	
E-mail	

貴校の学部・学科・コース及び在籍人数についてお伺いします。

貴校における学部・学科・コース名について

- ： 本調査は、県内宿泊施設へのインターンシップ生の派遣状況を把握することを目的に実施しております。記載させていただいております。学部・学科・コースは本調査で対象となると事務局にて想定した学部・学科・コースとなっております。調査時点で、記入されている学部・学科・コース名が変更となっている場合は、赤字にて学部・学科・コース名を修正ください。
- また、貴校における他の学部・学科・コースにおいても県内宿泊施設へのインターンシップ生を派遣されている場合は、空欄へ対象の学部・学科・コース名をご記入の上、在籍学生数、インターンシップ生派遣数等をご記入ください。

問1 **令和6年4月時点**の貴校の学部・学科・コース及び、在籍していた学生数(学年別)についてご記入ください。

学部・学科・コース名	合計	1学年	2学年	3学年	4学年
	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)

貴校に寄せられる県内宿泊施設からのインターンシップの募集状況や学生の応募状況についてお伺いします。

問2 貴校における就職支援課等に対し、県内宿泊施設からインターンシップ受入の案内(学生の募集案内)はありますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 例年、1~4件程度ある | 2. 例年、5~9件程度ある |
| 3. 例年、10件以上ある | 4. 分からない、把握していない |

(問2で、「1~3」のいずれかを選択された方にお伺いします)

問3 県内宿泊施設から寄せられるインターンシップの募集は、どの期間での開催が多いですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|--------|-------|-----------|--------|
| 1. 半日 | 2. 1日 | 3. 1週間 | 4. 2週間 |
| 5. 1ヵ月 | 6. 長期 | 7. その他() | |

問4 県内宿泊施設から寄せられたインターンシップの募集に対し、学生は応募していますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. ほとんどの募集に、定員上限近くまで、応募がある | 2. 人気のある宿泊施設からの募集には、応募がある |
| 3. 宿泊施設には、応募がない(不人気) | 4. 分からない、把握していない |
| 5. その他() | |

貴校に在籍する学生のインターンシップへの参加状況等についてお伺いします。

問5 学生が参加した(する予定)のインターンシップについて、貴校における就職支援課等において、調査・把握をされていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | |
|--|
| 1. 学生に個人的に参加したインターンシップの参加状況も含め、報告を義務付けており、全数を把握している |
| 2. 単位認定を行うインターンシップや、大学を通じて申し込みを受け付けているインターンシップの参加状況のみ、把握している |
| 3. 特に調査・把握していない |
| 4. その他() |
| 5. 分からない |

問6 **令和6年度**に県内の宿泊施設へインターンシップ生として派遣された学生数(延べ)についてご記入ください。(ここでいうインターンシップ生は、貴校において、教育課程の一部として実施されているインターンシップ(単位認定の有無に関わらない、かつ現場実習も含む)で県内の宿泊施設へ派遣された学生を指します。)

学部・学科・コース名	合計	1学年	2学年	3学年	4学年
	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)

問7 **令和6年度**の主な派遣先(県内宿泊施設)について、可能な範囲でお答えください。

派遣先(宿泊施設名)	所在地	令和6年度 派遣数(延べ)
		(名)

問8 **令和6年度**の主な派遣先について、問7で回答した宿泊施設以外の観光関連産業(観光施設、旅行業、観光バス、娯楽サービス等)がありましたら、可能な範囲でお答えください。

派遣先(観光関連産業)	所在地	令和6年度 派遣数(延べ)
		(名)

回答へのご協力、ありがとうございました。

返信用封筒(切手不要)に封入し 2025年7月18日(金)までにご投函ください。